

## ■非公募で選定する理由

### 岐阜産業会館

岐阜産業会館は築45年が経過し、施設・設備の老朽化が見受けられる。

県市の施設管理方針が現状維持を基本にしており、これまで施設維持に係る改修を最低限度に留めていたため、今後、施設・設備ともに予見しがたい修繕が発生する可能性が低くないことから、指定管理者が施設の管理運営を行ううえでのリスクが大きいと考えられる。

現指定管理者である一般財団法人岐阜産業会館は、県・市の出捐により設立された財団で、開館から長年にわたり管理運営を行ってきた実績があり、施設の状態を細部にわたり熟知している。岐阜産業会館評価員会議においても管理運営に関し高い評価を得ており、適切な対応をしていることから、今後も指定管理者として十分な役割が期待できる。

これらの点を踏まえ、**平成29年2月22日に開催された岐阜産業会館運営管理協議会にて、指定管理者更新に係る選定方法について協議したところ、一般財団法人岐阜産業会館を特定者指名することが承認された。**

なお、共同管理者である岐阜県についても、岐阜市同様の選定理由により一般財団法人岐阜産業会館を特定者指名する予定である。